

自治会アンケート調査1・2の結果報告書について

平成22年 7月22日

新居浜市市民活動推進課

1. 調査目的・対象

(1) 自治会アンケート調査票1 (対象：313自治会長)

少子高齢化の進行や核家族化、個人の意識の変化などにより、自治会など地域コミュニティを取り巻く環境は厳しくなっており、自治会活動の現状等を調査し、今後の自治会支援策の検討資料とするため、アンケート調査を実施した。

(2) 自治会アンケート調査票2 (対象：自治会員 1510人)

自治会の加入率は、低下傾向にあり、連合自治会では、自治会加入促進小委員会を設け、加入率の向上策について検討しているが、抜本的な解決策は見当たらないのが実情である。

そのため、会員の自治会に関する考え方を把握し、課題を見出すことにより、今後の加入率の向上のための方策に生かすため、アンケート調査を実施した。

2. 調査(回収)方法

連合自治会を通じ、各校区連合自治会長から各自治会長へ(調査票2は、さらに各自治会員へ)配布し、アンケート調査を実施した。(回収は、その逆)

3. 調査期間

アンケート配布・回収期間 平成21年10月22日～12月末

4. 調査結果

(1) 自治会アンケート調査票1P2～P8

アンケート送付数	313件
〃 回収数	264件
〃 回収率	84.3%

(2) 自治会アンケート調査票2P9～P14

アンケート配布数	1510件 (313自治会)
〃 回収数	1226件
〃 回収率	81.2%

※自治会加入世帯数に応じて校区ごとに配分 (詳細は別紙)